

2-④

自主学習ノートで小中をつなぐ(1)

【課題】

○小中が連携して自主学習ノートを充実させたい。

【内容】

○宿題や自主学習ノートの取組について共通理解を図り、家庭学習に計画的に取り組ませる。

【実施方法】

○9年間を5段階(1・2/3・4/5・6/7/8・9年生)に分けた家庭学習の手引きを作成する。

○手引きに自主学習の目標を記入させる。

○授業の予習・復習と連動した自主学習を指導する。

○定期的に小中あわせた自主学習ノートを展示する。

【成果・効果】

○小中学校で系統的な手引きの活用ができる。

○自主学習と授業を連動することで、授業への学習意欲を高める。

【ポイント】

○小中互いの自主学習を掲示し合うことで、児童生徒に友達や先輩の良いモデルを見せる。

○手引きに保護者向けの言葉を入れることで、保護者にも児童生徒の学習を知らせる。

毎日じっくり家庭学習 進んで取り組む若桜っ子 [5・6年]

家庭生活の約束

学習の仕方・内容

5. 5年生の学習手引き <保護者の方へ>

家庭学習の手引き(5・6年生用)



自主学習ノートの展示
(3・7年生)

(若桜学園中学校区)